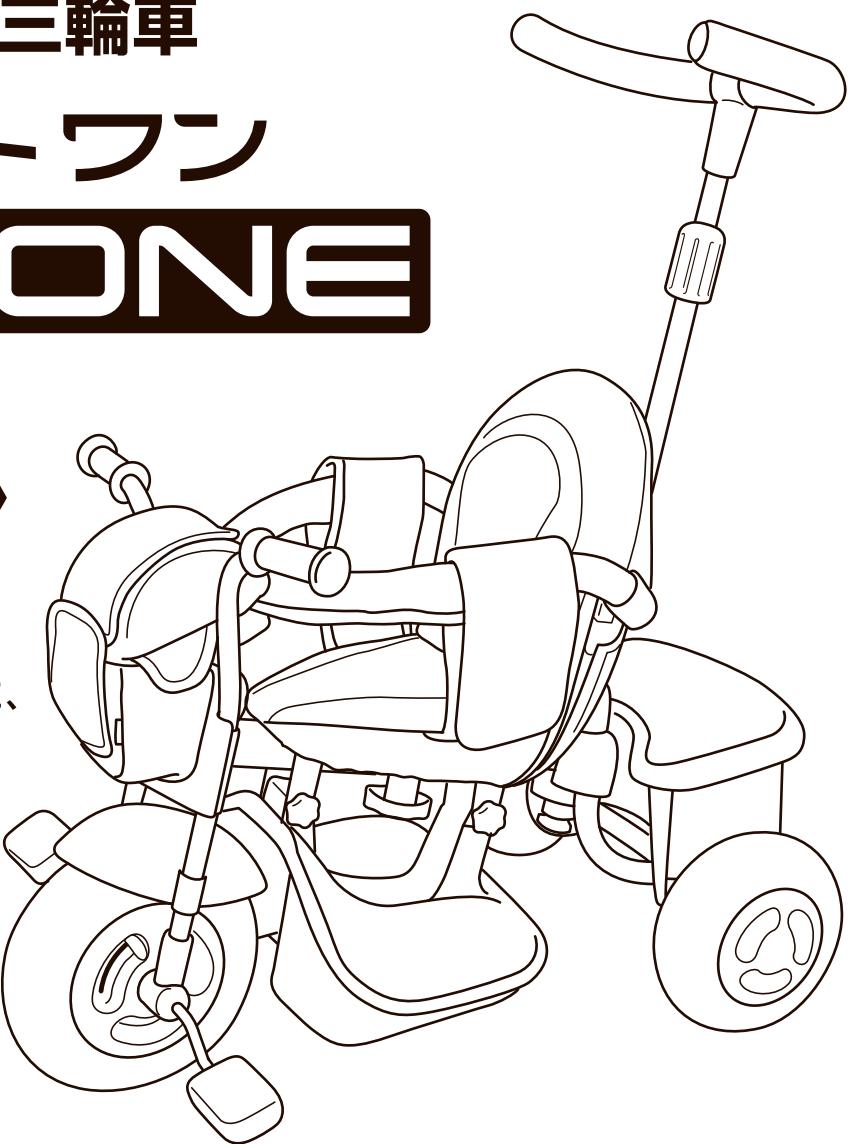


ワールドの三輪車 ネフスト ワン NEXT ONE

〈取扱い・組立説明書〉

●この度はワールドの三輪車をお買い上げいただきありがとうございます。安全に、正しく使用していただくために、説明書をよくお読みください。又、この説明書は必ず保管してください。



主材質

フレーム・押手パイプ : スチール
フットステップ・バスケット・泥除け: ポリプロピレン(PP)
ハンドルポケット・シェルシート: 綿

部品内容

組立前に部品内容を確認してください。
ネジ・化粧ナットなどは部品に仮付けしております。

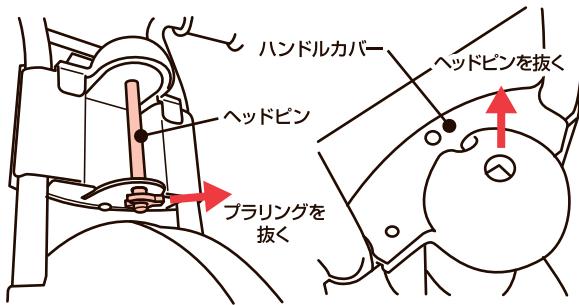
使用対象年齢 1才半～4才
(体重 20kgまで)

前車輪セット	本体フレーム	シェルシート付サドル	バスケット・ハンドルポケット
ヘッドピン×1 プラリング×1		化粧ナット×1 樹脂座金 ×1	化粧ナット×5 六角ボルト×1 フットステップ取付バンド・ネジ×2セット
フットステップ	安全ガード	カジキリ押手棒	シェルシート保護カバー
		押手ハンドル(上) 高さ調整ネジ 押手棒(下)	ハンドルポケットの下側に収納しております

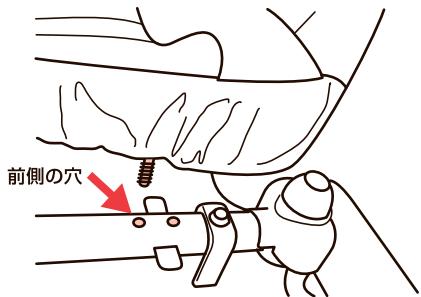
●組み立て方法

① 前車輪セットからヘッドピンを抜いてください。

前車輪セットのハンドルカバー下側のプラリングを抜き、ヘッドピンを下から押し上げて引き抜いてください。



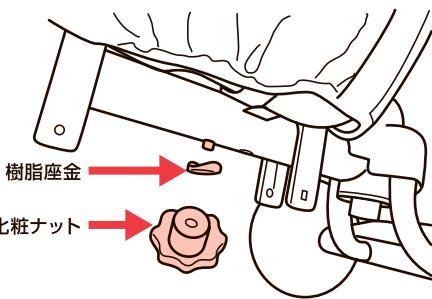
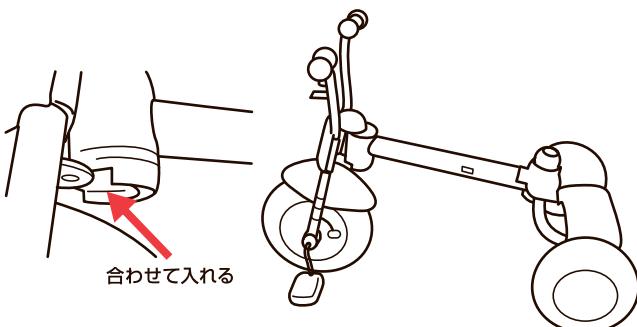
⑤ シェルシート付サドルを取り付けてください。



シェルシート付サドル下側の化粧ナットと樹脂座金を外し、本体フレーム前側の穴にシェルシート付サドルのネジを通して、本体フレーム下側から樹脂座金と化粧ナットで取り付けてください。

② 前車輪セットと本体フレームを取付します。

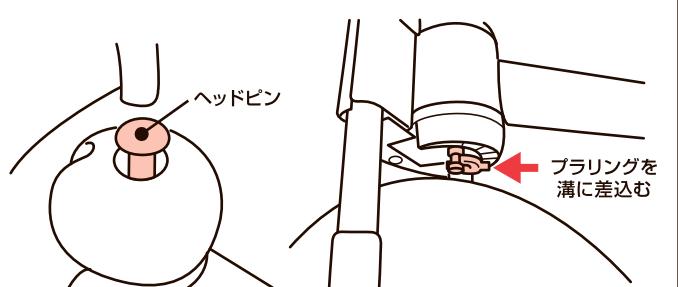
本体フレーム下側の樹脂部品と前車輪セットを合わせて取り付けてください。



樹脂座金の凹と本体フレームを合わせて化粧ナットを締めてください。締めた時にネジのゆるみ止めのための「ガリガリ」という音が数回出るまで締めてください。

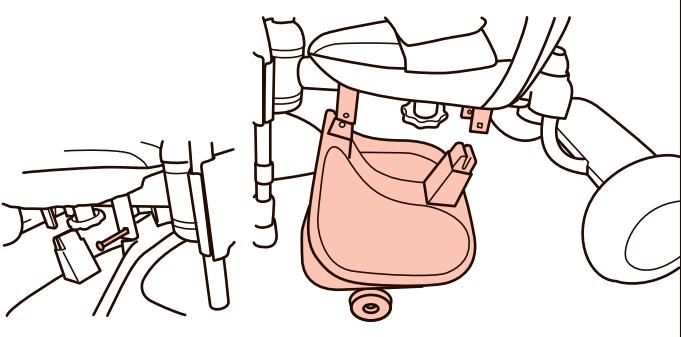
③ ヘッドピンを差込み本体フレームと前車輪セットを固定してください。

①で外したヘッドピンをハンドルカバーの上から差込み、ヘッドピン下側の溝にプラリングを差し込んでください。



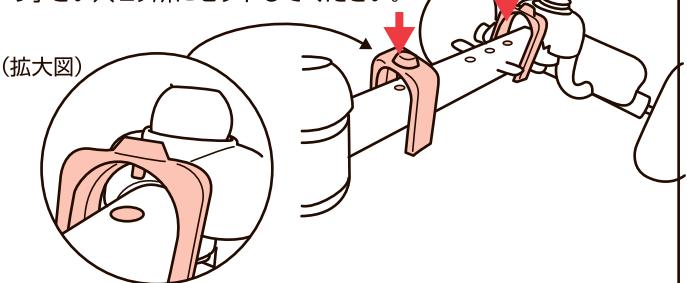
⑥ フットステップを取り付けてください。

フットステップの前後を確認して④で取り付けた取付バンドにフットステップを合わせ、④で外したネジと化粧ナットで取付してください。

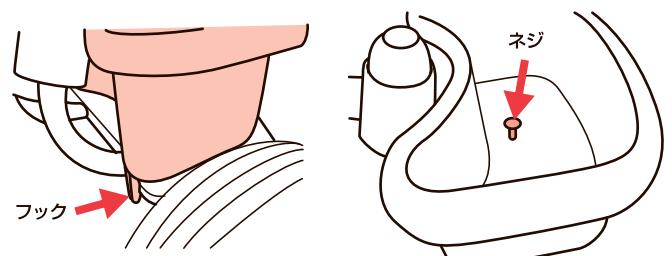


④ 本体フレームにフットステップ取付バンドを2箇所にセットしてください。

取付バンドのネジと化粧ナットを外し、取付バンド下側のボスを本体フレーム前後の小さい穴2ヶ所にセットしてください。



⑦ バスケットを取り付けてください。



バスケット下の化粧ナットを外し、本体のステップ前側にバスケットのフックを左右2ヶ所とも引っかけてください。

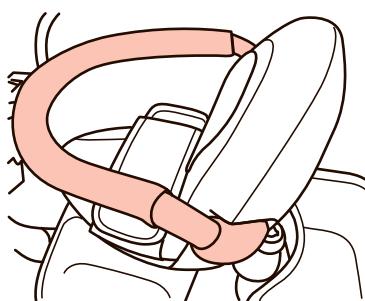
バスケット内側からネジを通して、本体下側から化粧ナットを締めてバスケットを取り付けてください。

⑧ 安全ガードを取り付けてください。

安全ガードの中央をハンドルの金具に乗せてください。



シェルシート背もたれ部左右の安全ガード取付部のフタを上に開け、安全ガードを差し込んでください。



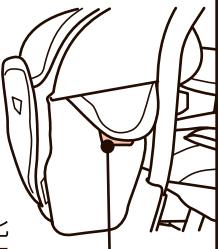
⑨ ハンドルにハンドルポケットを取り付けてください。



ハンドルポケットの化粧ナットを外し、ガード取付樹脂部品の上からハンドルポケットのネジを通しておきます。



ハンドル金具の下から化粧ナットでハンドルポケットを取り付後、ハンドルポケット両脇の面ファスナーでハンドルポケット全体を整えます。

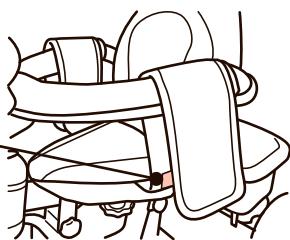


面ファスナー

⑩ 安全ガードにサイドベルトをセットしてください。

シェルシートのサイドベルトを安全ガードの内側から外側に回し面ファスナーで固定してください。

面ファスナー



⑪ カジキリ押手棒を組み立ててください。

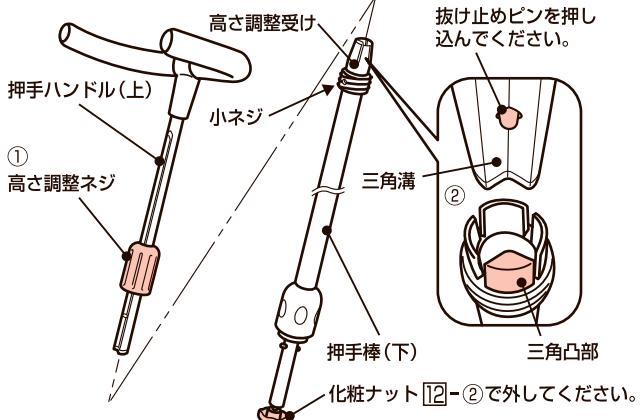
①高さ調整ネジを押手ハンドル(上)に通してください。

②押手ハンドル(上)の三角溝を押手棒(下)の三角凸部に合わせて差し込んでください。

③上下を差し込みましたら外れないことを確認して、押しやすい高さ位置に合わせて高さ調整ネジを締め付けて固定してください。

*組立てを間違った場合、押手棒(下)の高さ調整受けを取り外せば押手ハンドル(上)と押手棒(下)に分離できます。

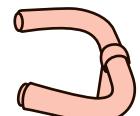
高さ調整受けを取り外すには、小ネジをゆるめてください。



⑫ カジキリ押手棒を差し込んでください。

①本体フレームについているキャップを左に回して外してください(押し手が不要な時はキャップが必要です。無くさないようにしてください。)

②カジキリ押手棒下側の化粧ナットを外し、ハンドルを正面に向け、切り欠きを合わせて押手ハンドルのグリップを前にして差し込んでください。



ハンドルは直進方向に向ける



⑬ カジキリ押手棒を固定してください。

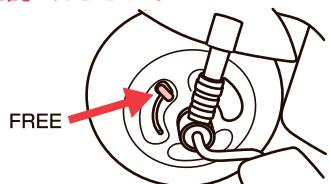
カジキリ押手棒についているキャップを締めてください。



本体フレーム下側から②で外した化粧ナットを締めてください。

お子様を乗せる前にご確認ください。

前輪のロック&フリーレバーをFREE側にして下さい、お子様が自分でこぐ時以外はペダルが足にあたっても足を巻き込まないようにFREE側にしてください。



お子様を三輪車に乗せるときは背もたれ後ろのボタンを押して安全ガードを開いて乗せてください。

お子様を乗せ、安全ガードを差し込みましたら安全ガードを手で軽く引いて確実にロックされていることを確認してください。

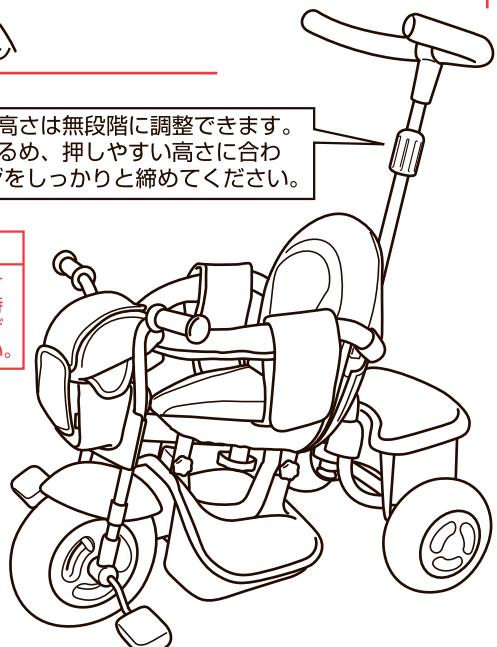


カジキリ押手棒の高さは無段階に調整できます。高さ調整ネジをゆるめ、押しやすい高さに合わせて高さ調整ネジをしっかりと締めてください。

お願い

安全ガードに足をかけたり、安全ガードを持って三輪車を持ち上げたりしないでください。

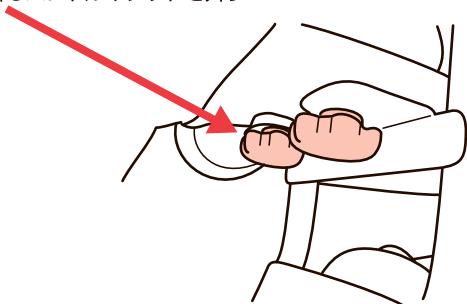
完成図



●お子様が一人で乗るときは 次の手順で「安全ガード」「シェルシート」「カジキリ押手棒」「フットステップ」を外してください。

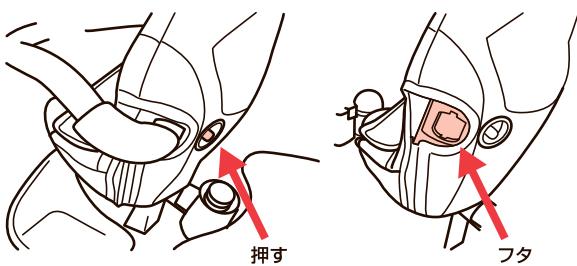
① 組立⑨でハンドルポケットと安全ガードを取り付けた化粧ナットを外し、ハンドルポケットを外してください。

化粧ナットを外しハンドルポケットを外す



② 安全ガードを外してください。

サイドベルトを安全ガードから外し、背もたれ後ろのボタンを押して安全ガードを外してください。外したら取付部のフタを下に閉めてください。



③ サドルを外し、シェルシートを外してください。

化粧ナットと樹脂座金を外し、サドルを外してください。

樹脂座金

化粧ナット



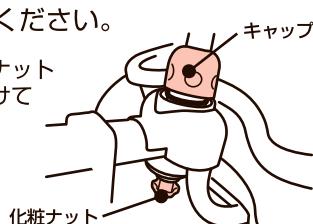
背もたれ両側のファスナーを開けてシェルシートを外してください。サドルの裏側にはゴムバンドがありますので、無理に引っ張らないでください。

ゴムバンド



④ カジキリ押手棒を外してください。

カジキリ押手棒のキャップと化粧ナットを外し、ハンドルを直進方向に向けてカジキリ押手棒を抜いてください。

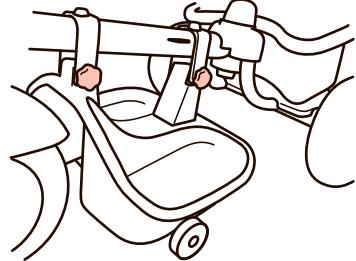


カジキリ押手棒が外れましたら、保管しておいた穴なしキャップを本体に取り付けてください。

穴なしキャップ

⑤ フットステップを外してください。

フットステップ取付バンド2ヶ所の化粧ナットを外し、フットステップを外してください。

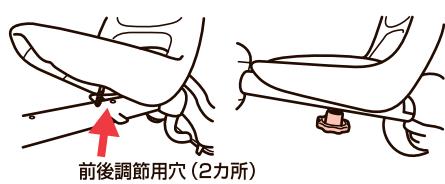


⑥ サドルを取り付けてください。

+ドライバーでサドルの背もたれプレートを外してください。



組立の⑤と同様に化粧ナットと樹脂座金でサドルを固定してください。サドルはお子様の成長に合わせて前後に調整できます。



⑦ ハンドルポケットを取り付けてください。

ハンドルポケットをハンドルの金具に化粧ナット2個で取り付けてください。

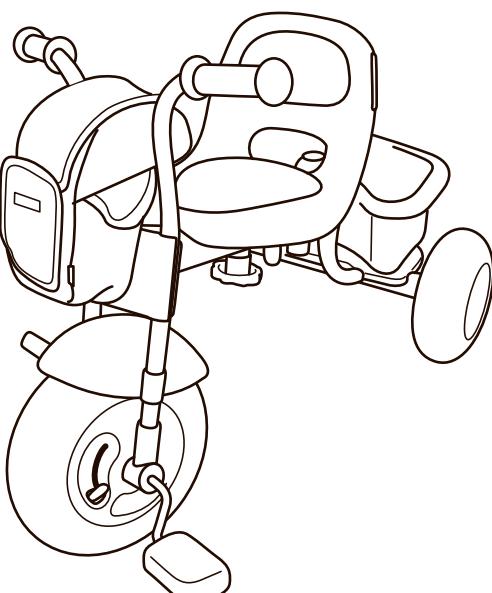


⑧ ペダルをロックしてください。

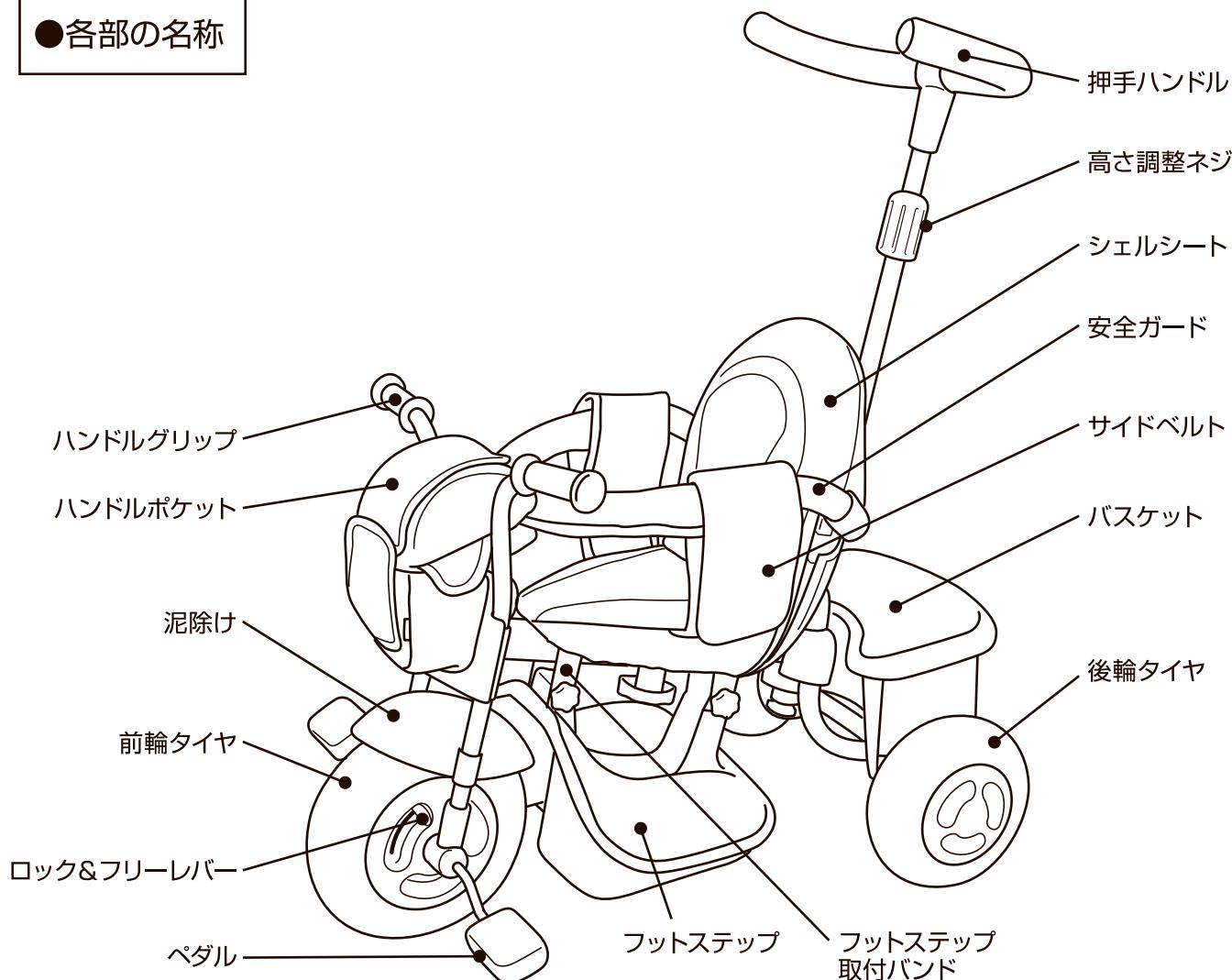
前輪のロック&フリーレバーをLOCK側に移動し、ペダルを回転させ「カチッ」と音がしてペダルがLOCK(固定)された事を確認してください。



完成図



●各部の名称



保証書

品名	三輪車ネクストワン		
ご住所	〒 お名前		
	電話番号 ()		
販売店名	住所 店名	電話番号	()
保証期間	お買上げ年月日	年	月
		日より1年間	

保証規定 (ほしょうきてい)

1. 保証期間中に正常な使用状態において製造上の不備により故障した場合は、お買上げ日より1年間は無償修理または部品交換します。
2. 保証期間内でも次のような場合は有償修理となります。
- ◆火災・地震・水害・その他天災地変による故障及び損傷。
 - ◆本書の提示がない場合。
 - ◆本書にお買上げ日、お客様名、販売店等の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
 - ◆塗装やメッキ及びプラスチック部品の自然劣化による変色。
 - ◆お客様の誤使用、または改造や不当な修理による故障及び損傷。
 - ◆一般家庭以外で、業務用やレンタルなどで、ご使用され故障した場合。
 - ◆消耗品(電池切れやタイヤなどの摩耗)
3. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
4. 原則として一度ご使用になった商品はお取り替えできません。
5. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
- This warranty shall be valid only within Japan.
- ※故障品の修理を円滑且つ迅速に行うために、修理をご希望の場合は、お買上げ店へ持参せず本証書と製品を必ず下記本社宛へ直接お送りください。その際「修理品」とケースに明記してお送りください。
- ※ご記入いただきました個人情報はこの保証書の目的以外には使用いたしません。
- ※保証期間経過後の故障でも有料で修理いたします。
- 有償修理に要する送料は、お客様のご負担とさせていただきます。

お子様を三輪車で安全に遊ばせるためには、 次の使用前の点検と日頃のお手入れが大切です。

《点検》

- 乗車前に、ハンドル・車輪・サドルやペダルにがたつきや、緩みがないことを確かめてください。
- 定期的に、手入れ及び点検を行ってください。

《保管》

- 三輪車はできるだけ直射日光の当たらないところに保管し、雨ざらしにしないでください。
- ハンドルポケットの中にシェルシート保護カバーが入っています。シェルシートやハンドルポケットが雨やホコリなどで濡れないように、ご使用にならないときはカバーを掛けしてください。



ハンドルポケットに
シェルシート保護カバー
が入っています。



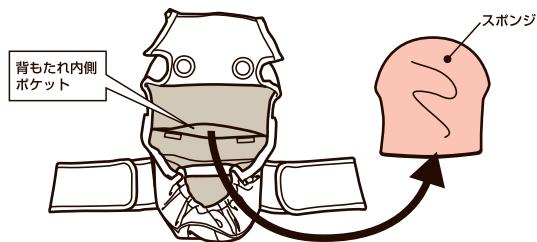
ハンドルとシェルシートに
シェルシート保護カバーを
掛けしてください。

《日頃のお手入れ》

- 本体や車輪についた泥などの汚れは、やわらかいブラシや布で拭いて落としてください。
- ひどい汚れは、布に水や中性洗剤を薄めたものを含ませてぬぐったあと乾いた布でよく拭いてください。
- 油は、前車輪のペダルの軸受け・回転部分、ハンドルの回転部分、並びに後車輪の車軸にのみ家庭用のミシン油か自転車油等を3ヶ月に1度程度少量注油してください。

《シェルシートなど布部品のお手入れ》

- 汚れた時は、水を含ませた布でふき取った後、よく乾燥させて使用してください。
- 洗う必要がある時は、市販の洗濯用洗剤を使用して下記の表示に従い、手で押し洗いしてください。
※シェルシートは、三輪車本体からサドルを取り外した後、サドルから取り外して、**背もたれ部分のスポンジを取り出してください。**



 液温は30°Cを限度として 手で押し洗いしてください。	 漂白剤は使用しないでください。
 洗った後は絞らないでください。	 形を整えて風の通り日陰に平干しし、 十分に乾燥させてください。
 アイロンかけはしないでください。	 ドライクリーニングはしないでください。

△ 注意

- 洗濯機、脱水機、乾燥機は使用しないでください。
変形、破損につながるおそれがあります。
- 洗濯すると水をはじく効果が落ちる可能性があります。
- 洗濯するとシワになる可能性があります。
- 洗濯すると色落ちや色移りする可能性がありますので他のものと一緒に洗わないでください。



使用上の注意

- ①一人で使用する幼児には、保護者が使用上の注意を指導すること。また、押し手ハンドルを使用する際は必ず保護者が操作を行い幼児の足が巻き込まれないよう注意すること。
- ②足は、地面及びペダルに確実につくことを確認してから使用されること。
- ③押し手ハンドルとフットステップは、自走できない幼児のための補助具であり、幼児の足が地面及びペダルに確実につき自分でこげるようになったら外すこと。

- ④幼児がサドルに立ち上がらないよう注意すること。サドルに立ち上がって押し手ハンドルに寄りかかると三輪車ごと転倒する危険性があります。
- ⑤坂道での使用はさけること。
- ⑥交通の頻繁な道路、車両交通の多い場所では使用しないこと。
- ⑦車輪の周囲に手を入れないこと。
- ⑧二人乗りはしないこと。
- ⑨破損、故障などしたまま使用しないこと。
- ⑩用途以外に使用しないこと。

●品質向上のため予告なしに仕様を変更する場合がございますのであしからずご了承ください。